



CMR	Vol.08-2月号
-----	------------

■ Web領域レポート

01.SEO

WELQ問題が引き金に？日本限定で実施された品質改善

02.Web広告

成長するインフィード広告市場 注目を集めるその理由とは？

03.動画

広がる動画アプリで若年層へアプローチ

04.SNS

若い世代がエフェメラルSNSを利用する2つのポイント

■ 05.Web事例紹介

ICTで実現する学びの質向上と今後の可能性

■ 06.トレンドニュース

ソーシャルメディア最新動向データ

■ 07.教育領域レポート

専門学校 各種データ

■ 08.編集後記

成長するインフィード広告市場 注目を集めるその理由とは？

今月の ピックアップ

サイバーエージェント社は2月9日、「インフィード広告」の市場規模が、2016年に前年比8割増の1,400億円規模になったと発表した。これは2015年時点の予測値だった1,295億円を上回った。2020年には市場規模は3,000億円を超え、動画がその3分の1を占めると予測している。

参照：<http://www.moguravr.com/hawaii-vr-app-immersv/>

■ 加速度的に成長しているインフィード広告

インフィード広告を知らない方はいらっしゃるかもしれませんが、インフィード広告を一度も見たことがない方は恐らくほとんどいないでしょう。そう言えるほど、インフィード広告は各所に進出してきています。

インフィード広告は、Webサイトやアプリのコンテンツ間に表示される広告です。記事（フィード）と記事の間に入るので、「インフィード」と呼ばれています。主にSNSやニュースアプリ、キュレーションメディアなどに配信され、Facebook広告やTwitter広告もこの一種です。

インフィード広告は、2015年にYahoo! JAPANのスマートフォントップページに組み込まれたことで、急速に広まりました。最近では、テキスト・バナー以外に、動画形式でも配信できるメディアが増えています。

インフィード広告が人気を集めている要因はいくつか考えられますが、その1つに「掲載面に馴染んでいること」が挙げられます。今までのように「これは広告です!」ということが分かりやすいと、ユーザーはどうしても敬遠してしまいがちです。しかし、「ネイティブアド」の要素を持つインフィード広告では、「自然に掲載面に溶け込む」ことができるため、今までのバナー広告などと比べると高いクリック率が期待できます。（※ただし、インフィード広告も「広告」や「PR」と表記はされています。）

また、配信面が多様であることも、人気の理由です。TwitterやFacebook、InstagramなどSNSはインフィード広告を採り入れているケースが多く、日常的に使われることを考えると出稿させやすいでしょう。

また、ニュースアプリやキュレーションメディアなど、「記事を読む」媒体にも出稿できるため、特定の興味や関心を持つユーザーへ配信することができます。

もちろんインフィード広告が必ず成果を生むとは限りません。クリックは集まるけど、成果が上がらないこともあります。そんな時は、「インフィード広告」という形式に問題があるのか、配信する媒体・メディアを変えるべきなのか、しっかり判断してくださいね。

その他のトピックス

■ 音声認識プラットフォームの普及と検索広告のジレンマ：今週のデジタルマーケティングサマリー

<http://digiday.jp/agencies/voice-enable-vs-mobile-search-ad/>

■ 「寒いときは温かい商品広告を」、電通がリアルタイムデータ連動型サイネージ

<http://itpro.nikkeibp.co.jp/atcl/news/17/020700393/>

■ アジャスト、電柱広告からVRへ！？新しい情報発信『Web電柱360』提供開始！

<http://vrinside.jp/news/pr-powerpole-vr/>

C.REP

株式会社シー・レップ(C.REP Co.,Ltd.)

〈東京本社〉

〒102-0074 東京都千代田区九段南2丁目3-14 日本生命靖国九段南ビル4F

TEL:03-6670-2336 FAX:03-6670-2996

〈大阪本社〉

〒541-0054 大阪市中央区南本町1丁目8-14 堺筋本町ビル5F

TEL:06-6262-0999 FAX:06-6262-0998

<http://www.c-rep.jp>

CMR 2017年2月版

発行 2017年2月10日

発行者 マナビプロモーション支援事業部

1. 当社が独自に調査した結果をまとめた2017年1月10日時点の情報です。
2. 無断複製、無断配布、無断公開を禁止しております。



MANABI PROMOTION

シー・レップ マナビ 

www.c-rep.jp